

松戸市の平成28年度一般会計予算 過去最大の1,524億8千万円で提案

松戸市議会3月定例会が2月22日に招集されました。毎年の3月議会は、別名「予算議会」と言われ、翌年度の一般会計および企業会計、特別会計などを審査する重要な議会です。議会招集に先立って、2月15日には市長から市議会にたいして予算の概要が説明され、一般会計は前年度と比べ7.6%増で過去最大の1,524億8千万円という予算が提案されました。

予算説明に先立ち、本郷谷市長は、◆少子高齢化への対応、◆待機児童解消のため保育所増設、そして◆にぎわいのあるまちづくり、などの点を特に重視した予算であることを強調して説明。中でも、市内に30もの保育所を新設し待機児童をゼロにするための各種予算編成においてはその口調にも力がこもり、子どもを産み・育てやすい環境づくりへの姿勢を打ち出しました。

H28年度の目玉の一つに、全小中学校の冷房化があり、民間資金活用などの方式により約31億円が計上されています。

一方、それらの事業を行うための市の収入に関しては、その半分近くを占める市税において、近年の景気回復をやや反映して約5億円の増額を見込む他、市債の起債額は前年度より9%増え、約160億円となりました。



12人の議員が選出される予算委員会 みのわ信矢は2年連続で予算委員を拝命

市の運営の根幹ともいえる予算は、議会から12名の議員が選出されて設けられる「予算委員会」で審議されます。電話帳のような予算書に短期間ですみずみまで目を通し、そこから生まれた疑問や質問、そして要望などをこの予算委員会で主張します。連日、長時間にわたる予算委員会で、市当局と議論を重ね審査することは、とても重労働です。しかし、予算委員会では、とても深い部分にまでわたる幅広い議論を、市の幹部とすることが出来ます。これは、選ばれた議員だからこそできる、とても重要な機会であると思っています。

みのわ信矢は、昨年に引き続き、今年も予算審査特別委員として会派から推薦されました。一般会計1,524億8千万円を含む、企業・特別各会計を合わせたおよそ3,193億円の全体予算に対し、公平性、効率性、そして発展性を見据えしっかりと議論を行ってまいります。

各駅で演説しています!

地域との対話と交流こそが政治の原点と考えるみのわ信矢は、通勤時間帯の駅で街頭演説をしています。常盤平、八柱、五香、みのり台。そのどこかでお見かけの際は、ぜひお声がけください。みなさんからの声援を励みにがんばります!



HPもご覧ください! [みのわ信矢](#) [検索](#)

連絡先: 松戸市常盤平西窪町20-16



みのわ 信矢 プロフィール

和42年 松戸市常盤平生れ
和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業
族構成 妻と子ども2人の4人家族

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師(地方自治論)
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆楽器演奏(エレキギター)、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部